

区 分	施設数	助成件数	助 成 額
会議室	4	8件	110,260円
計	46	42,496	58,702,260

⑤ 芸術鑑賞助成（互助会 13年目）

会員が、すぐれた舞台芸術及び美術展の鑑賞並びにスポーツ観戦を通じて、芸術・スポーツに対する理解を深め、教育の向上に資することを目的に、入場料の助成を行った。

ア 芸術鑑賞

助成額 1人1回1,500円 助成人数 1,069人

イ 美術展鑑賞

入場料の全額を助成 助成人数 484人

ウ スポーツ観戦

助成額 1人1回1,500円 助成人数 99人

⑥ 海・山の家及びスキーの家開設助成（互助会 14年目）

夏季期間中に、会員とその家族の健康増進を図るため海・山の家を開設、また、冬季にはスキーの家を開設し利用助成を行った。

助成額 1人1泊2,000円（連続2泊まで）

区 分	利用者数	開 設 期 間
海の家（7か所）	1,228人	7月1日～8月31日
山の家（6か所）	761	
スキーの家（3か所）	664	12月1日～3月31日
計	2,653	

⑦ 研修旅行助成（互助会 18年目）

国内外の名勝史跡の探勝及び会員相互の親睦を図ることを目的として実施した。

区 分	参加人数	助 成 額
国内研修旅行	103人	1人 10,000円
海外研修旅行	67	1人 20,000円
計	170	

⑧ へき地通院助成（互助会 18年目）

県人事委員会指定1級地以上のへき地学校に勤務し、同一地域内に居住している会員が、医療機関に通院したとき、交通費の一部助成を行った。

助成件数 1,452件 971,000円

⑨ 高度へき地会員等図書購入助成（互助会 16年目）

県人事委員会指定3級地以上の学校及び教職員数10人以下の分校に勤務する会員に対し、図書券（15,000円相当）を贈呈した。

贈呈者 70校 249人

⑩ 永年勤続会員記念品贈呈（互助会 15年目）

30年勤続会員及び20年以上30年未満勤続し退職した会員に対し、その功績をたたえて記念品（25,000円相当の図書券、JR旅行券又は文箱のうちから希望した品）

を贈呈した。

30年永年勤続会員 495人

20年以上30年未満勤続し退職した会員 62人

⑪ 退職会員記念品贈呈（互助会 14年目）

20年以上勤続して退職した会員に対し、永年にわたり互助会の発展に寄与した功績に感謝の意を表して、記念品（30,000円相当の置時計、花びん又はJR旅行券のうちから希望した品）を贈呈した。

贈呈者 741人

⑫ 厚生給付金（互助会）

互助会給付規程に基づいた厚生給付金を、次のとおり行った。

項 目	件 数	金 額
入院療養見舞金	5,384件	82,968,000円
障害見舞金	154	6,290,000
在宅療養見舞金	14	700,000
輸血見舞金	5	60,000
入学・卒業祝金	2,834	33,845,000
結婚祝金	629	31,450,000
医薬品補給給付金	5,331	26,655,000
計	14,351	181,968,000

(2) 厚生事業

① ライフサイクルプラン講座（共済組合・互助会 3年目）

教職員が定年退職するに当たり実年後の生活が、経済的にゆとりがあり、健康で生きがいのあるものとするための、生活設計の一助とすることを目的として下記の講座を夏休み期間中に開催した。

（講演内容）

⑦ 「折り返し」

外山 滋比古（お茶の水女子大学教授）

④ 「成人病のしくみとその予防」

梶塚 暁（東北中央病院副院長）

⑦ 「資産の有利な形成と運用」

加藤 準 平（全教互財産形成担当委員）

④ 「共済年金の基礎知識」

（公立学校共済組合福島支部年金担当）

開催地 郡山ビューホテル（郡山市）

ホテル 東鳳（会津若松市）

参加人員 郡山会場 109名

会津若松会場 87名

② 教職員レクリエーション事業（県・共済組合 15年目）

教職員の健康の増進、元気回復及び相互親睦を図るため、多数の教職員が参加して楽しめるよう配慮して、県内各地区においてレクリエーションを実施した。

実施状況 144地区 228会場

参加人員 17,653名